

臓器移植に関する世論調査(平成 25 年内閣府実施) の結果について

平成 25 年 10 月
厚生労働省移植医療対策推進室

調査時期 平成 25 年 8 月 22 日～9 月 1 日 (調査員による個別面接聴取)
調査対象 20 歳以上の国民 3,000 人 有効回収数 1,855 人 (回収率 61.8%)

主な調査結果

○臓器移植に対する関心は定着
「関心がある」 H18 59.0% → H20 60.2% → H25 57.8%

○改正臓器移植法の内容は着実に周知
15 歳未満の脳死での臓器提供 「知っている」 70.2%
家族承諾による脳死での臓器提供 「知っている」 66.9%

○臓器提供に関する意思表示が増加
意思を「記入している」 H18 4.8% → H20 4.2% → H25 12.6%

○自分の臓器提供の希望は横ばい
脳死下で「提供したい」 H18 41.6% → H20 43.5% → H25 43.1%
心停止下で「提供したい」 H18 42.3% → H20 44.7% → H25 42.2%

○家族が臓器提供意思を表示していた場合、これを尊重する割合が増加
H20 H25
脳死下提供意思を「尊重する」 81.5% → 87.0%
「尊重しない」 11.2% → 7.7%

○家族が臓器提供の意思表示をしていなかった場合、提供を承諾する割合は低くなる
脳死下臓器提供を「承諾する」 38.6%
「承諾しない」 49.5%